2024年度

大学院学生募集要項

〔医学研究科〕

◆修士課程　公衆衛生学専攻（専門職学位課程）

国際医療福祉大学大学院

目　次

はじめに

■アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・P. 2

■出願準備から入学までの流れ・・・・・・・・・・・・P. 3

■事前相談について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 4

1．窓口担当教員との事前相談

2．その他

入試情報

■専門職学位課程　公衆衛生学専攻

1．募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 5

2．取得できる学位 ・・・・・・・・・・・・・・P. 5

3．修業年限・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 5

4．受講地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 5

5．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 5

6．出願上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・P. 6

7．入試日程・試験場 ・・・・・・・・・・・・・P. 7

8．選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 7

9．出願書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 8

10. 入学検定料・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 9

11. 学生納付金・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 9

12. 医学研究科奨学生制度について・・・・・・・P. 10

13. 私費外国人留学生への授業料減免制度について・・・P. 10

14. インターンシップ（選択科目）について・・・P. 10

15. 共通事項、その他 ・・・・・・・・・・・・・P. 10

共通事項

■出願・受験・入学手続

●出願上の留意事項 ・・・・・・・・・・・・・・P. 11

●感染症に関する注意事項 ・・・・・・・・・・・P. 11

●身体等に障害のある志願者について・・・・・・P. 11

●入学検定料の納入方法 ・・・・・・・・・・・・P. 12

●受験上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 13

●合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 13

●入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 13

●留学生の入学手続 ・・・・・・・・・・・・・・P. 13

●在留資格認定証明書交付申請について・・・・・P. 13

●入学辞退・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 13

●長期履修について ・・・・・・・・・・・・・・P. 14

●奨学金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 15

●修学資金・学資ローン ・・・・・・・・・・・・P. 15

●個人情報の取り扱いについて・・・・・・・・・P. 15

●教育充実基金（寄付金）のお願い・・・・・・・P. 15

■志願票等の記入方法

●志願票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 16

●留学生個人票 ・・・・・・・・・・・・・・・・P. 18

■キャンパスの所在地と連絡先・・・・・・・・・・P. 19

■入学・卒業年度早見表

【本学大学院の教育理念】

国際医療福祉大学は、「人間中心の大学」、「社会に開かれた大学」、「国際性を目指した大学」という３つの基本理念と、この理念を実現するための７つの教育理念（人格形成、専門性、学際性、情報科学技術、国際性、自由な発想、新しい大学運営）とを掲げ、病む人も、障害のある人も、元気な人も、互いに互いを尊敬しあいながら「共に生きる社会」の実現を目指した教育を行っている。

国際医療福祉大学大学院（以下「本大学院」という。）は、上記の基本理念と教育理念とを踏まえながら、学校教育法が大学院の目的として「高度の専門性が求められる職業についてそれを担うための深い学識と卓越した能力を培うこと」及び「学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめること」の２つを掲げていることを念頭に置いて、保健医療福祉分野において、特に国際性を身につけた指導的な専門職業人を養成することを目指している。

とくに修士課程では、「保健医療福祉の分野において他分野を理解し、連携することのできる高度専門職または研究職」を育成することを目標にしている。

本大学院教育は以上の趣旨を踏まえ、この目標を達成するため、以下に示す大学院における４つの教育理念を掲げる。

1．専門性：修士課程では、大学を卒業した保健・医療・福祉分野の専門職またはこれに準じる人々に高度かつ先進的な専門教育の場を提供することにより、高度専門職を養成する。また博士課程の学生、および修士課程でも研究者を志す学生には、徹底した研究指導を行う。
2．学際性：種々の領域の講義を聴講できる、あるいは他領域の教員や学生と討論を行うことができる場の提供により、保健・医療・福祉分野の幅広い視野を持つ専門職の養成に努める。
3．学術性：各教員が、日進月歩する保健・医療・福祉の高度化・専門分化に対応した教育と研究の推進に努める。
4．利便性：働きながらでも学修できる授業時間割編成、同時双方向遠隔授業やeラーニングなど多様なメディア授業を高度に利用した授業の導入などにより、従来なら時間的、空間的制約のため大学院教育を受けられなかった社会人に対して大学院教育の門戸を開く。

近年、わが国の保健医療福祉は、内容的にも社会制度的にも大きな変革を重ねてきており、この変革を国際的な視野に立ってより良く担う実践家及び教育・研究者を育てることへの需要が増してきている。

従って本大学院は、多様化する保健医療福祉分野の需要に対応できる、国際性を身につけた、指導的な専門職業人の養成を実現すべく、年齢を問わず、また学生であるか社会人であるかを問わず、生涯にわたって学習の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開するものである。

【国際医療福祉大学大学院アドミッション・ポリシー】

大学の基本理念・教育理念および大学院の教育理念をふまえて、本大学院が入学者に求める要件は、以下のとおりである。

1．国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを充分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を有していること。そのための豊かで幅広い人間性と高い倫理的責任感を有し、生命の尊厳を尊重できる感性を有すること。
2．保健・医療・福祉の専門分野でトレーニングを受けるための基礎知識を有し、研究や実践を通じて自らの能力を活かそうとする強い意欲と積極性を有すること。
3．大学院の勉学における自らの目的を明確に意識していること。すなわち保健・医療・福祉分野における課題への追求意欲を持ち、自己啓発に積極的であること。
4．個別的な知識を統合し、科学的エビデンスを分析できる論理的思考力を持ち、実践家又は教育・研究者としての自立性を志向する者であること。
5．保健・医療・福祉の発展に寄与する意欲を有し、生涯にわたり専門職としての社会への貢献と後進の指導を行うことを目指していること。
6．志望分野が特定の要件を要求する場合、それを満たしていること。

医学研究科公衆衛生学専攻が入学者に求める学生像は、大学院が入学者に求める要件をふまえ以下のとおりである。

【公衆衛生学専攻（専門職学位課程）】

1．国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを充分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志をもつ者であること。
2．大学院での専門能力獲得の意欲とそれに必要な基礎的知識及び語学能力を有しており、さらに本大学院で国際性を身につけ、国内外の医学・公衆衛生学上の問題に対して積極的に取り組み、保健、医療、福祉分野の発展に貢献したいという強い意志をもつ者であること。
3．実践家または教育・研究者としての自立性を志向する者であること。
4．多様化する公衆衛生分野の需要に対応できる指導的な専門職業人を目指し、本大学院において大学院教育を受けたい者であること。

また、各分野では、入学者選考において、以下の点が問われる。

国際保健・感染症学分野では、医療の国際化に伴う国内外の医療現場などで起こり得る各種の課題解決に取り組み、国際的な政策提言に意欲を示す者、また、感染症の状況を世界的な視野で捉え、医療現場において感染症のコントロールに参画でき、専門的立場からアドバイスを与えられることを目指す者を求めている。

医療福祉政策・管理学分野では、超高齢者社会を見据え、医療・福祉・介護政策の現状と課題を理解しながら解決策を打ち出せることを目指す者、また、システム科学・情報科学の知識を基盤にして、日々専門化・複雑化が進む医療福祉の分野で、データを収集・解析し、フィードバックあるいはストラテジーを立案できることを目指す者を求めている。

疫学・社会予防医学分野は、臨床試験に不可欠な統計学、医学研究のデザイン等に役立つ疫学、薬剤疫学など、医療全般でのデータ解析・評価ができる専門家を目指す意欲のある者、母子保健、老人保健、産業衛生など医学・公衆衛生上の諸問題に適切に対処し、課題を解決することに意欲を有する者を求めており、特に健康予防医学では、健診医学に関連したデータ分析から有用な健診・検診方法を習得・研究し、人間ドック運営や健診事業の政策などヘルスプロモーションに積極的にかかわる意欲を有する者を求めている。

『大学院の入学者選抜方針と基準』

1．入試区分は以下のとおりである。

1）一般入試：各専攻・分野の出願基準を満たしていれば、誰でも出願できる。
2）留学生入試：本大学院への出願資格を満たし、入学時までに「留学」の在留資格が得られる日本以外の国籍を有する者を対象として施行する。

2．出願資格は原則として以下のとおりである。

1）修士課程においては、４年制大学を卒業した（卒業見込みを含む）あるいは学士の学位を授与された（授与見込みを含む）者、または入学時点で満22歳以上であり本大学院による出願資格審査において４年制大学を卒業同等以上と認められた者。

出願資格の詳細については別に定める。なお、志望分野が特定の要件を要求する場合、それを満たしている必要がある。

3．選抜方法は以下のとおりである。

1）分野・専攻によってそれぞれ試験日および試験場〈キャンパス〉を設定して入試を実施する。
2）試験は学力、人物などを総合的に評価して実施する。その要項については別に定める。

はじめに▶ 出願準備から入学までの流れ

1 事前相談を行う

➡P.4

○窓口担当教員に連絡し、紹介された研究指導教員と事前相談を行ってください。

2 出願資格および選抜方法を確認する

➡P.5～10

○P.5～10を参考に出願資格を確認し、出願する入試区分、および選抜方法等をよく確認してください。

＜入試区分について＞

一 般 入 試：出願資格を満たしていれば、どなたでも出願できる入試です。

留 学 生 入 試：出願資格を満たし、入学時までに「留学」の在留資格が得られる日本以外の国籍を有する方を対象とした入試です。

※専門職学位課程公衆衛生学専攻の出願資格⑽で出願しようとする場合は、所定の期間内に東京赤坂キャンパス入試事務室に問い合わせること。

3 出願書類を準備する（所定用紙はホームページよりダウンロード）

➡P.5～10、➡P.16～18

○「出願書類」の項目を参考にし、出願書類を不足なく準備してください。

※志願票を記入する際は、P.16～18志願票等の記入方法を参照してください。

○志望する分野、入試区分、出願資格によって出願書類が異なる場合がありますので、注意してください。

○作成・取り寄せに時間がかかる書類もありますので、早めに準備してください。

※志願票等の所定用紙は本学ホームページ（https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/）からダウンロードし、A4縦の用紙に印刷してご利用ください。

4 入学検定料を納入する

➡P.12

○出願書類を送付する前に、入学検定料を納入してください。

○コンビニ、ペイジー対応ATM、ネットバンク、ネット専業銀行、クレジットカードで払い込みが可能です。詳細はP.12を参照してください。

5 出願書類を提出する

➡P.11

○出願書類を準備し、必要書類が全て揃ったら、本学東京赤坂キャンパス入試事務室の宛先を明記した封筒で提出してください。

○出願資格審査を要する方は、出願と同時に審査を行います。出願書類とともに、審査に必要な書類を提出してください。

6 試験日について

➡P.7

○募集要項上で決められた試験日に試験を実施します。

○出願資格審査を要する方は、審査を通った後に受験票をお送りいたします。出願書類はできる限り早い時期に余裕を持って提出してください。

7 受験票を受け取る

○試験日や試験場を記載した受験票を本学東京赤坂キャンパス入試事務室から送付します。受験票の記載事項に誤りがないか必ず確認してください。

8 入学試験

➡P.5～10

○試験科目、選抜方法については「選抜方法」の項目を参照し、指定された科目を受験してください。

9 合格発表・入学手続

➡P.13

○合格発表および入学手続についてはP.13を参照してください。第２次選考合格者には合格通知書とともに入学手続書類を郵送します。入学手続締切日までに「学生納付金」を納入の上、入学手続書類を郵送してください。入学手続完了者には、入学手続期間終了後、入学許可証を発行します。

10 入学（４月）

○入学手続完了者には、３月中旬頃に、入学式およびオリエンテーション等の案内をお知らせします。

1．窓口担当教員との事前相談

分野ごとの相談窓口は以下の通りです。出願前に、必ず事前相談を行ってください。

専門職学位課程　公衆衛生学専攻　＜連絡先＞　E-mail：sph@iuhw.ac.jp
池田　俊也（いけだ　しゅんや）教授

【事前相談の進め方および主な相談内容】
①メールで直接連絡をする。
②本学大学院への進学の意志を伝え、研究テーマや自身で確認したいこと等を窓口担当教員に相談する。
③窓口担当教員から紹介された研究指導教員と事前相談を行い、**出願の許可を得た後、出願書類を提出する。**

＜事前相談内容の例＞
- 大学院で学びたい研究内容やテーマとその研究指導教員の専門領域との一致性
- 研究指導教員の研究指導方針および方法
- 研究指導教員の授業時間帯や必要となる出席時間数の目安
- 他の教員の授業を含めた履修の全体的なイメージ
- 在職者であれば、勤務と受講の両立の可否

※出願資格審査を申請する場合も同様に事前相談してください。
※専門職学位課程公衆衛生学専攻の出願資格⑽で出願しようとする場合は、出願資格審査の受付期間が決まっているので、所定の期間内に東京赤坂キャンパス入試事務室まで問い合わせてください。
※事前相談は随時受け付けていますが、出願期間締切に間に合うように余裕をもって行ってください。
※本学グループ病院に勤務している、もしくは勤務予定の方は、勤務先病院にご相談の上、ご出願ください。

2．その他

以下の相談については研究指導教員以外でも相談に応じます。

○キャンパス事情や受講上の注意事項
各キャンパス事務局（P.19【キャンパスの所在地と連絡先】を参照）

○出願書類の記載方法や入学試験全般
東京赤坂キャンパス入試事務室（TEL：03-5574-3903　FAX：03-5574-3901　E-mail：daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp）

■専門職学位課程　公衆衛生学専攻
・国際保健・感染症学分野　　・医療福祉政策・管理学分野
・疫学・社会予防医学分野

1．募集人員　20名

2．取得できる学位　公衆衛生学修士（専門職）（Master of Public Health）

3．修業年限　２年

4．受講地　東京赤坂キャンパス、成田キャンパス

5．出願資格　一般入試（社会人を含む）および留学生入試を実施する。

＜一般入試＞

⑴　大学を卒業した者、および2024年３月末までに卒業見込みの者
⑵　学校教育法第104条第４項の規定により学士の学位を授与された者、および2024年３月末までに授与見込みの者（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、および授与見込みの者）
⑶　外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2024年３月末までに修了見込みの者
⑷　外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2024年３月末までに修了見込みの者
⑸　日本において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および2024年３月末までに修了見込みの者
⑹　外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が３年以上である課程を修了し学士の学位に相当する学位を授与された者、および2024年３月末までに授与見込みの者
⑺　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準に該当するものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2024年３月末までに修了見込みの者（高度専門士の称号を授与された者、および授与見込みの者）
⑻　文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第５号）
※小学校、中学校、高等学校、幼稚園の教諭、もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者で、2024年４月１日現在満22歳以上の者、等
⑼　上記⑴～⑻に該当しない者のうち、2024年４月１日現在満22歳以上の者で、本大学院による出願資格審査において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（短期大学・専門学校等を卒業した者や、外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、本大学院の定める出願資格審査の申請条件に該当する者）
※出願資格⑼で出願しようとする者は、次項出願資格審査の項を確認すること。
⑽　上記⑴～⑼に該当しない者のうち、本大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
※出願資格⑽で出願しようとする者は、「７．入試日程・試験場」の出願資格審査受付期間を確認すること。

＜留学生入試＞

一般入試の出願資格⑴～⑽のいずれかの条件を満たし、入学までに出入国管理及び難民認定法において「留学」の在留資格を取得できる日本以外の国籍を有する者

＜出願資格審査＞

●一般入試における**出願資格(9)**で出願しようとする場合は、下記の申請条件を確認の上、出願資格審査を申請すること。（出願と同時に出願資格審査を行う）

専　攻	申請条件
公衆衛生学専攻	主に医療福祉に係る専門資格を有する者 ※留学生の場合は、外国の医療関係の資格を有する者の申請も許可する

【申請方法】

事前相談を行った後、出願期間中に出願書類とともに、下記の書類を東京赤坂キャンパス入試事務室に提出すること。

・「出願資格審査申請書」（本学所定の用紙 様式4）

・「取得資格の免許証のコピー」（A４サイズに統一すること）

※志願票（１枚目）の最下段、出願資格審査申請欄の「有」に○をつけること。

【審査方法】

出願書類をもとに、本大学院による書類審査を行う。

【審査結果】

・出願資格が認められた場合：

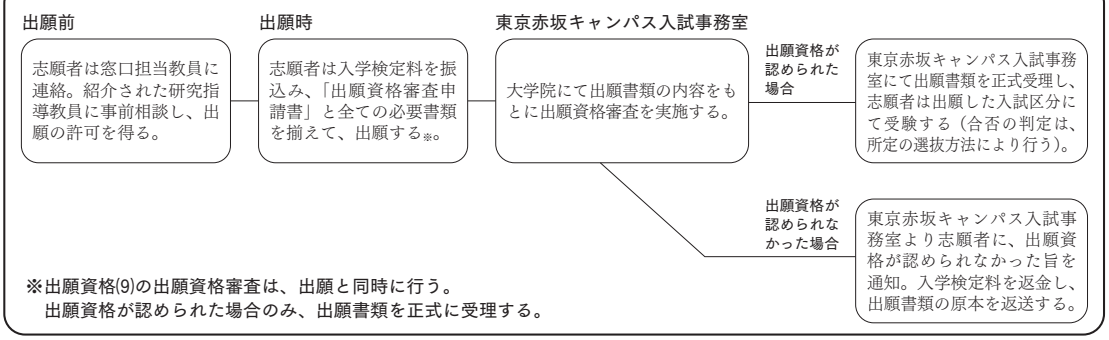
出願書類を正式に受理し、受験票を発送する。

・出願資格が認められなかった場合：

電話・メール等にて連絡の上、入学検定料・出願書類を志願者宛に返却する。

※出願資格審査の申請手続については、以下の手続フローチャートを確認すること。

【出願資格審査 手続フローチャート】



６．出願上の注意

出願にあたっては、必ず下記の教員に個別に連絡し、事前相談を行うこと。出願の許可を得た後、出願書類を提出すること（なお、出願書類提出後の相談は原則、受け付けないこととする）。

＜連絡先＞　E-mail：sph@iuhw.ac.jp
池田　俊也（いけだ　しゅんや）教授

●全員、英語能力を証明する書類（TOEFL、TOEIC、IELTSなどの過去２年以内のスコア）を提出すること（英語能力を証明する書類の提出が難しい場合には、東京赤坂キャンパス入試事務室に相談すること）。

●留学生および海外での教育課程修了者のみ、日本語能力を証明する書類を提出すること（日本語能力を証明する書類の提出が難しい場合には、東京赤坂キャンパス入試事務室に相談すること）。

●「志願理由書・研究計画書」は英語あるいは日本語で記入すること。

●一般入試の志願者は、志願票の「試験時の言語選択」の欄を必ず記入すること（一般入試の志願者で希望する者には、一部英語での面接試験を行う）。

●留学生入試の志願者は、志願票の「試験時の言語選択」の欄を必ず記入すること（留学生入試は面接試験、専門科目試験とも日本語または英語で行う）。

7．入試日程・試験場

●第１次選考は出願書類による書類審査。
●第２次選考試験の集合時間・集合場所等については、受験票等により通知・連絡する。
●合格発表日に、合否通知を受験者全員に発送する（第２次選考合格者には合格通知とともに入学手続きの詳細を記載した入学手続要項を発送する）。

入試区分	第１回 一般入試・留学生入試	第２回 一般入試・留学生入試
出願期間 【消印有効】	2023 年 12 月 4 日(月)～ 2024 年 1 月 5 日(金)	2024 年 1 月 29 日(月)～ 2024 年 2 月 9 日(金)
第１次選考合格発表日 （合否通知発送日※）	2024 年 1 月 15 日(月)	2024 年 2 月 19 日(月)
第２次選考試験日	2024 年 1 月 21 日(日)	2024 年 2 月 25 日(日)
試験場	東京赤坂キャンパス（または成田キャンパス）	
第２次選考合格発表日 （合否通知発送日※）	2024 年 1 月 26 日(金)	2024 年 3 月 1 日(金)
入学手続期間 【消印有効】	2024 年 1 月 26 日(金)～ 2024 年 2 月 9 日(金)	2024 年 3 月 1 日(金)～ 2024 年 3 月 15 日(金)

※この日に、本学より合否通知を発送する。到着日時は居住地により異なる。
※特別な事情等により第１回・２回の入試日程で受験できない者は、個別調整の上、試験を実施する場合があるので、東京赤坂キャンパス入試事務室（TEL：03-5574-3903　E-mail：daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp）に相談すること。

※なお、**一般入試**における**出願資格⑽**で出願しようとする場合は、必ず下記の出願資格審査受付期間内に東京赤坂キャンパス入試事務室（TEL：03-5574-3903　E-mail：daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp）まで問い合わせること。

	第１回 一般入試	第２回 一般入試
出願資格審査 受付期間	第２回で出願してください	2024 年 1 月 8 日(月)～ 2024 年 1 月 22 日(月)

8．選抜方法

【第１次選考】
●第１次選考は出願書類により合否を判定します。

入試区分	選抜方法
一般入試 留学生入試	書類審査

【第２次選考】
●第２次選考は第１次選考合格者に対して実施します。
●第１次選考の結果および以下の試験を総合して合否を判定します。

入試区分	試験時間		試験科目	備考
一般入試	入室時間	9：45 ～ 10：00	－	－
	1 時限目	10：15 ～ 11：15	専門科目試験	医学・公衆衛生学に関する基礎学力試験。
	2 時限目	11：30 ～ 12：30	語学試験	辞書・電子辞書の持ち込み使用を可とする。
	3 時限目	13：00 ～	個人面接※1	－
留学生入試	入室時間	9：45 ～ 10：00	－	－
	1 時限目	10：15 ～ 11：15	専門科目試験※2	医学・公衆衛生学に関する基礎学力試験。
	2 時限目	11：30 ～ 12：30	語学試験※3	辞書・電子辞書の持ち込み使用を可とする。
	3 時限目	13：00 ～	個人面接※4	－

※１　一般入試の面接試験は、希望する者には一部英語による面接を行う（出願時に選択）。
※２　留学生入試の専門科目試験は、出願時に日本語または英語による出題のいずれかを選択して受けることが可能。
※３　留学生入試の語学試験は、日本語能力と英語能力を問う内容。
※４　留学生入試の面接試験は、出願時に日本語または英語による面接のいずれかを選択して受けることが可能（ただし、日本語による面接にも、一部、英語での質疑応答が含まれる）。

9．出願書類

全員提出	志願票　様式１	P.16、17「志願票等の記入方法」を参照の上、所定用紙 様式１ に必要事項を記入すること。 **＜一般入試志願者＞** ・一般入試の面接試験は、希望する者には一部英語による面接試験を行う。 志願票 様式１ の「試験時の言語選択」の欄に必ず〇を記入すること。 **＜留学生入試志願者＞** ・留学生入試は面接試験、専門科目試験とも日本語または英語で行う。 志願票 様式１ の「試験時の言語選択」の欄に必ず〇を記入すること。
	写真	出願前３ヶ月以内に撮影した縦４cm×横３cm、正面上半身、無帽、背景なしのものとし、裏面には氏名、志望分野を記入した上で、志願票の所定欄に貼付すること。 ※カラー・白黒いずれも可、スピード写真も可。
	成績証明書 卒業（見込）証明書	●出願資格(1)・(3)・(4)・(5)・(6)・(7)・(8)に該当する者： 出願資格を満たす大学等の成績証明書・卒業（見込）証明書（原本）を提出すること。 ※通常は学士の学位を取得した大学のもの。編入学・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書も可能な限り提出すること。 ●出願資格(2)に該当する者： 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が証明した「学位授与証明書（原本）」（授与見込の場合は、「学位授与申請受理証明書」を提出すること）、学位授与の対象となった専攻に関する学校の「成績証明書」・「卒業（見込）証明書」を提出すること。 ●出願資格(9)に該当する者： 出願資格審査の申請条件に該当する国家資格の受験資格を取得した学校の成績証明書・卒業（見込）証明書（原本）を提出すること。 ※出願資格審査の申請条件が、国家資格の保持でない場合も、必ず最終学歴校の成績証明書・卒業（見込）証明書（原本）を提出すること。 ●出願資格(10)による出願の場合： 事前に東京赤坂キャンパス入試事務室と相談の上、指示にしたがって各証明書を提出すること。 ◆上記の学校以外で、医療専門資格の受験資格を取得した者： 上記の学校の成績証明書・卒業（見込）証明書（原本）に加え、医療専門資格の受験資格を取得した教育機関（短期大学・専門学校・各種学校等）の成績証明書・卒業（見込）証明書（原本）も可能な限り提出すること。 ※卒業後の年数経過等の理由により「成績証明書」を発行できない場合、「卒業証明書」と「単位修得証明書」を提出してください。「単位修得証明書」も発行できない場合は、「卒業証明書」と当該学校作成の「単位修得証明書を発行できない旨を記載した文書」を提出してください。
	志願理由書・研究計画書　様式３	所定用紙 様式３ に志願理由を含んだ研究計画を2000字以内で記入すること（文字数に参考文献は含めない）。英語または日本語で記入すること。 ※所定用紙 様式３ を使用せず、パソコンなどで作成する場合は、必ず文頭に「志願理由書・研究計画書」である旨と、志望課程・専攻・分野および氏名を明記の上、Ａ４縦の用紙に横書き・片面で作成し、提出すること。
	語学能力を証明する書類	英語能力を証明する書類（TOEFL、TOEIC、IELTSなどの過去２年以内のスコア） **＜留学生および海外での教育課程修了者のみ＞**上記の書類に加え、提出すること ・日本語能力を証明する書類 ※証明書類はＡ４サイズにコピーして提出すること。 ※英語能力および日本語能力を証明する書類の提出が難しい場合には、東京赤坂キャンパス入試事務室に相談すること。

該当者のみ提出	出願資格審査申請書 様式４	＜出願資格(9)に該当し、出願資格審査を申請する者のみ＞ 所定用紙 様式４ に必要事項を記入し、提出すること。
	取得資格免許証のコピー	＜出願資格(9)に該当し、出願資格審査を申請する者＞ 出願資格で指定された国家資格の免許証をＡ４サイズにコピーして提出すること。 ＜「医学研究科奨学生制度」を希望する者＞ 医師国家資格の免許証をＡ４サイズにコピーして提出すること。 ※詳細はP.10の「12．医学研究科奨学生制度について」を参照
	研究業績一覧	＜研究業績がある者（任意提出）＞ これまでの研究業績（学会発表や研究論文等）をまとめ、Ａ４縦の用紙に横書き・片面で作成し、提出すること。
	戸籍抄本等	＜出願時点での氏名が、成績証明書・資格免許証等の提出書類に記載の氏名と異なる者のみ＞ 本人であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出すること。
	留学生個人票 様式２	＜留学生のみ＞ 所定用紙 様式２ を使用すること。記入にあたってはP.18「志願票等の記入方法」を参照すること。
	在籍証明書	＜留学生入試志願者（該当者）＞ 留学ビザで日本に滞在している者は、在留資格に該当している在籍校（専門学校、日本語学校など）の在籍証明書を提出すること。既に卒業や退学している場合でも、可能な限り過去在籍証明書を提出すること。
	住民票（原本）もしくは在留カードのコピー	＜日本国内に在留している外国籍の者のみ＞ 在留資格および在留期間が確認できるものをＡ４サイズにコピーして提出すること。

※成績証明書・卒業証明書が卒業校の事情により提出できない場合は、東京赤坂キャンパス入試事務室にご相談ください。
※外国語の証明書類等には日本語訳を添付すること。
※志願票等の所定用紙は、本学ホームページ（https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/）からダウンロードして利用すること。ダウンロード可能な書類についてはパソコンを使用しての記入も可とする。提出する際はＡ４縦の用紙に印刷して提出すること。
※日本国外在住の留学希望者が海外から直接出願する場合、出願前に必ず東京赤坂キャンパス入試事務室（TEL：03-5574-3903 E-mail：daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp）まで問い合わせること。
※提出する証明書類は、「ホッチキス留め」、「糊付け」などをしないこと。
※研究業績一覧は、「ファイリング」「ホッチキス留め」などをしないこと。
※電子メディア（CD-ROM、USB等）の提出は不可とする。

10．入学検定料　30,000円

P.12共通事項「入学検定料の納入方法」を参照の上、入学検定料を振込むこと。

11．学生納付金

○入学金を納めるのは初年度のみです。２年次以降は入学金を除く学生納付金を毎年次納入してください。
○**学生納付金は原則として一括納入とします**が、授業料と施設設備費については入学手続時と入学後（９月）の２回に分けて納入することもできます（分割納入）。分割納入の場合、２回目納入分は入学後の７月頃に納付書を送付しますので、９月30日までに納入してください（納入額は下表のとおりです）。
○インターンシップや各種演習の際の交通費、宿泊費等は自己負担となります。また、同窓会費を別途いただきます。
○**入学手続期間内に、学生納付金を納入し、所定の手続を行わなかった合格者については、入学が認められません。**
○**本学学部卒業（見込）生、大学院修了（見込）生については入学金を免除します。**
○**本学関連大学・専門学校※卒業（見込）者については入学金を免除します。**
※　福岡国際医療福祉大学・国際医療福祉大学塩谷看護専門学校・柳川リハビリテーション学院・福岡国際医療福祉学院・大川看護福祉専門学校の５校。ただし、国際医療福祉大学塩谷看護専門学校のみ、2010年３月以後の卒業者からを入学金免除の対象とします。
○入学金はいかなる理由があっても返還しません。

（単位：円）

専　攻	納入方法		入学金	授業料	施　設 設備費	実習費	分　割 納入額	合　計	２年間 合　計
公衆衛生学専攻	一括	入学手続時	200,000	600,000	100,000	－	－	900,000	1,600,000
	分割	入学手続時	200,000	300,000	50,000	－	550,000		
		入学後（９月）	－	300,000	50,000	－	350,000		

12. 医学研究科奨学生制度について

以下の分野を志望する医師（※歯科医師・獣医師を除く。日本の医師免許保有者に限らず外国の医師免許保有者も含む。）を対象に授業料の50％相当額の奨学金を給付します（ただし奨学金は各年度の授業料に振り替えます）。

【対象となる分野】
専門職学位課程・・・国際保健・感染症学分野、医療福祉政策・管理学分野、疫学・社会予防医学分野

●医学研究科奨学生の資格継続について
医学研究科奨学生の奨学金給付期間は本学大学院学則で定める修業年限とします。ただし、以下の項目のいずれかに該当した場合には、原則としてその後の奨学金給付は行いません。
① 本学大学院学則で定める懲戒処分を受けた場合
② 前年度の成績が不良の場合
③ その他、奨学金給付を継続することが適当でないと大学院長が判断した場合

※私費外国人留学生授業料減免制度と医学研究科奨学生制度の併用はできません。

【医学研究科奨学生　学生納付金】　（単位：円）

専　攻	納入方法		入学金	授業料	施　設 設備費	実習費	分　割 納入額	初年度 合　計	２年間 合　計
公衆衛生学 専攻	一括	入学手続時	200,000	300,000	100,000	－	－	600,000	1,000,000

※医学研究科奨学生入学者は、一括納入のみとする。

13. 私費外国人留学生への授業料減免制度について

入学までに「留学」の在留資格が取得可能な私費外国人留学生で、経済的理由により学生納付金の納入が困難と認められる者は、授業料減免制度（授業料を30％免除）の適用を受けることができます。授業料減免制度の適用条件については以下をご確認ください。

次のいずれかに該当する場合は、経済的理由により学生納付金の納入が困難であると認めます。
①１ヶ月あたりの仕送りの額（入学金、授業料等の学生納付金は除く。）が、平均90,000円以下の場合
②扶養親族と同居している場合は、当該扶養親族の年収が500万円以下の場合
※以下の項目に該当する場合は原則として私費外国人留学生授業料減免制度の適用を受けることができません。
　１．国費外国人留学生制度実施要項に定める国費外国人留学生および外国政府の派遣する留学生
　２．企業、病院、奨学金団体等により学費が負担される者
※留学生の学生納付金は分割納入とし、入学手続時（２年次以降は３月）は分割納入額を振り込んでいただきます。授業料の減免は、入学後（毎年次６月頃）に申請・審査を行い、審査結果により確定した学生納付金額を８月頃に本人に通知しますので、通知に従って手続を行ってください。
※入学後の成績が不良の場合や、本学が減免措置の継続が適当でないと判断した場合は、減免率の引下げや減免取り消しとなる場合があります。
※私費外国人留学生授業料減免制度と医学研究科奨学生制度の併用はできません。

14. インターンシップ（選択科目）について

公衆衛生分野で国際的に活躍できる人材養成の一環として、世界保健機関西太平洋地域事務所（WHO・WPRO）やアジア開発銀行（ADB）他、国際機関などへのインターン参加を積極的に推奨しています。大学院修学中に本学が認定した機関において２週間インターンシップ（「インターンシップⅠ（基礎）」）に参加した場合、インターン終了後のレポート提出及び発表をもって２単位と認定し、さらに４週間のインターンシップ（「インターンシップⅡ（専門）」）に参加した場合は同様に４単位と認定します。
インターンシップの実施時期や機関については、入学する社会人学生にも配慮し、仕事との両立ができるよう２年間の間で可能な限り柔軟に調整できるようにしています。

15. 共通事項、その他

※「国際医療福祉大学大学院　2024年度大学院学生募集要項〔医学研究科 修士課程 公衆衛生学専攻（専門職学位課程）〕」や出願書類の所定様式は、国際医療福祉大学大学院ホームページ（https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/）からダウンロードすることができます。ダウンロード可能な書類についてはパソコンを使用しての記入も可とします。提出する際はA４縦の用紙に印刷して他の書類とともに郵送してください。

以　上

出願上の留意事項

- 出願書類を準備し、出願期間内に東京赤坂キャンパス入試事務室に郵送してください。なお封筒は市販の角型２号封筒を使用し、封筒の表にダウンロードした「封筒貼付用宛先用紙」を貼付して、郵便局から簡易書留・速達郵便にて送付すること。
- 出願期間を過ぎて提出された出願書類および内容に不備のある出願書類は受理しません。
- 一度受理した出願書類は返却しません（ただし、出願資格審査により出願が認められなかった場合を除きます）。
- 出願書類は入学検定料振込み後、出願期間内に提出してください。
- 外国語の証明書類等には日本語訳を添付してください。
- 出願書類の記載事項と事実に相違があることが判明した場合には、出願受理や合格・入学を取り消すことがあります。
- 働きながら修学する場合は、あらかじめ勤務先とよく相談し、調整しておいてください。
- 本学卒業（見込）者、本大学院修了（見込）者は、**必ず志願票の「該当者のみチェック欄」にチェックし**、本学在籍時の学籍番号を記載してください。
- 本学教職員・本学関連施設勤務（予定）者は、**必ず志願票の「該当者のみチェック欄」にチェックし**、履歴欄にその旨を記載してください。
- 本学関連大学・専門学校※卒業（見込）者は、**必ず志願票の「該当者のみチェック欄」にチェックし**、履歴欄にその旨を記載してください。

  ※福岡国際医療福祉大学・国際医療福祉大学塩谷看護専門学校・柳川リハビリテーション学院・福岡国際医療福祉学院・大川看護福祉専門学校

感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等へ感染のおそれがあるため、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験や入学検定料の返還は行いません。

身体等に障害のある志願者について

出願前に東京赤坂キャンパス入試事務室に相談の上、受験に必要とする特別な配慮および修学上の諸注意を確認してください。また、事前相談時に、研究指導教員とも相談してください。なお、試験当日や入学後に個々の状況に応じた配慮を必要とすることがありますので、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

入学検定料の納入方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、「ペイジー対応ATM・ネットバンク」、「ネット専業銀行」、「クレジットカード」で24時間いつでも払い込みが可能です。選択した納入方法に従って、入学検定料を納入してください。

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

本学HPからもアクセスできます！

サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

クレジットカードでお支払の場合	画面の指示に従って必要事項を入力し、そのままカード決済手続を行ってください。 ※クレジットカードの場合は、申込み完了と同時にお支払いも完了します。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

2 お支払い

コンビニエンスストア（セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート）

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

LAWSON MINI STOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

店頭端末「ロッピー」へ
各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付(緑のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

店頭端末「ファミポート」へ
代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考扱明細書（チケット）」を受け取ってください。

ペイジー対応金融機関

ATM 現金支払・キャッシュカード

ペイジーマークのあるATMでお支払いが可能です。

「税金・各種料金(ペイジー)」を選択
収納機関番号に【58021】と入力
【お客様番号】【確認番号】を入力
支払方法を選択（現金またはキャッシュカード）し、お支払いください。

ネットバンキング 口座引落

都市銀行・地方銀行・ゆうちょ銀行などのネットバンキングを利用してお支払いが可能です。

ネットバンキングにログインし、「税金・各種料金の払込（ペイジー）」をクリック
収納機関番号に【58021】と入力
【お客様番号】【確認番号】を入力
画面上で金額を確認し、お支払いください。（口座引落扱い）

ネット専業銀行 口座引落

ペイジー以外のネットバンキングを利用してお支払いが可能です。 楽天銀行 PayPay銀行 ほか

お申し込み確定画面から『ネットバンクでの支払い』をクリック
支払う銀行を選択して、インターネットバンキングにログイン
払込内容を確認し、お支払いください。（口座引落扱い）

クレジットカード 出願申込完了時にお支払い完了

VISA mastercard JCB

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。ただし、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

出願登録画面の支払い方法で「クレジットカード」を選択
カード情報を入力
全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された[受付番号]と[生年月日]を入力して【収納証明書】を印刷してください。　※プリンタのある環境が必要です。

「入学検定料・選考料　取り扱い明細書（チケット）」や「収納証明書」は、試験が終了するまで大切に保管してください。
大学院に提出する必要はありません。

- 入学検定料は、30,000円です。出願書類を送付する前に、必ず入学検定料を納入してください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、返金できません（ただし、出願資格審査により出願が認められなかった場合を除きます）。
- 事務手数料が別途かかります。詳しくは上記Webサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 入学検定料の納入についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくは上記Webサイトをご確認ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

共通事項

受験上の注意

- 入学試験当日は受験票を持参してください。試験場入室の際や試験室内にて確認します。
- 受験票に記載されている集合時間までに試験場へ集合してください。
- 原則として、集合時間から20分以上遅刻した場合は試験を受けることができません。ただし、公共交通機関の遅れが原因で遅刻した場合には、遅延証明書の提出により受験を許可します。
- 試験室には時計が無いことがあります。また試験時間の管理は監督者の時計で行います。
- 試験中、スマートフォン・携帯電話・PHS・音の出る機器等は必ずアラームを解除してから電源を切り、かばん等にしまってください。身につけて受験することはできません。また時計としての使用も認めません。
- 試験会場内では職員の指示に従ってください。
- 各試験場とも上履きを持参する必要はありません。
- 試験当日利用できる駐車場はありません。
- 出願後から合格発表までの間に住所・電話番号等が変更になった場合には、速やかに変更後の住所・電話番号等を東京赤坂キャンパス入試事務室に連絡してください。

合格発表

- 第１次選考、第２次選考ともに、合否通知を受験者全員に郵送します。指定された合格発表日・期間に本学より発送しますので、到着日時は居住地により異なります。
- 試験を欠席した者には通知しません。
- 掲示による合格発表は行いません。
- 電話や電子メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

入学手続

- 第２次選考合格者には合格通知書と入学手続要項・手続書類一式を簡易書留（速達）で郵送します。
- **事前相談をともなう分野の入試については、全て専願制入試として扱いますので、合格者は入学手続期間内に必ず入学手続を完了してください。**
- 入学手続期間内に学生納付金を納入した上で、入学手続書類を提出することにより、入学手続は完了となります。
- **入学手続期間内に所定の手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。**
- 入学手続完了者（大学の指定口座への入金を済ませ、書類を提出済の者）には入学手続期間終了後、本学より「入学許可証」を郵送します。
- 入学許可証は入学手続期間終了日から約３日～10日以内に発送する予定です。
- 出願資格において卒業（修了）**見込み**あるいは大学評価・学位授与機構から学士の学位授与**見込み**であった者、またその他の出願資格において「見込み」として出願した者は、2024年３月31日までに**「卒業（修了）証明書」等**の証明書類の提出が必要となります。

留学生の入学手続

- **留学生は、入学手続時に誓約書・保証書・同意書が必要になります。**
  ※保証人は、本人の親、親戚（成人の方）、学費負担者（本人以外）等とし、身分を証明する書類（運転免許証・パスポートの写し等）を誓約書・保証書・同意書に添付していただきます。

在留資格認定証明書交付申請について

- 日本国内在住の留学生は、「入学許可証」受領後、各自で入国管理局に在留期間更新・在留資格変更の申請を行ってください（所属キャンパスにより、状況が異なる場合があります）。
- 日本国外在住の留学希望者で本学に入学を希望する場合は、本学にて在留資格認定証明書交付申請を行います。合格通知書に同封する入学手続要項を確認の上、申請に必要な書類等を速やかに提出してください。なお、審査は法務省が行うものであり、不交付となった場合、本学では一切責任を負いかねます。

◇申請に関する問い合わせ先
　東京赤坂キャンパス事務部　TEL：03-5574-3900

※2024年３月31日までに「留学」の在留資格が交付されなかった場合、入学が取り消される場合があります。

入学辞退

- 入学手続完了後に、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届（入学手続要項にしたがって作成したもの）」と「入学許可証」を簡易書留の速達で本学東京赤坂キャンパス入試事務室宛に郵送してください。
- **2024年３月22日㈮17：00までに入学辞退した者については、入学金を除く学生納付金を速やかに返還します。**
- やむを得ずこれ以降2024年３月31日㈰17：00までに入学辞退した者についても入学金を除く学生納付金を返還しますが、返還時期は2024年５月以降となります。
- 2024年４月１日以降に入学辞退した者については、いかなる場合も学生納付金は返還しません。
- 電子メールやＦＡＸ等による入学辞退は一切受け付けません。
- 詳細は合格通知書に同封する「入学手続要項」で確認してください。

長期履修について

1．概　要

本学大学院学則により、修士課程の標準修業年限は２年間、博士課程の標準修業年限は３年間（医学研究科、薬学研究科博士課程は４年間）と定められていますが、就業上の理由や、家事・育児、また外国において研究、研修を行う等の理由で、学修時間が十分確保できない事情が認められる場合には、修士課程ではあらかじめ３年間、博士課程では４年間（医学研究科、薬学研究科博士課程は５年間）での計画的な長期履修の申請をすることが可能です（但し、修士課程１年修了コースは対象外となります）。

長期履修が許可された場合の学生納付金（授業料、施設設備費、実習費）の額は、標準学修年限については長期履修をしない通常の学生と同額となりますが、以降、長期履修期間満了までの間については、在籍に係る諸経費として１年間の通常の学生納付金の額の10分の１を納付していただきます。

2．対　象

長期履修を申請できるのは、何らかの事情により著しく学修時間の制約を受け、標準修業年限では課程の修了が困難と考えられる方となります。具体的には、外国において研究、研修を行うことがあらかじめ確定している者、職業を有し、就業している者、家事・育児・長期介護等を行う者、その他やむを得ない事情を有すると大学院長が認めた者が対象となります。

なお、留学生は長期履修の申請の対象となりません。

3．申　請

「長期履修申請書」及び「長期履修申請に係る履修計画書」※1に必要事項を記入し、長期履修が必要であることを証明できる書類を添えて、**出願書類に同封の上、東京赤坂キャンパス入試事務室に提出してください。**なお、申請に際しては、あらかじめ指導予定教員等に履修計画について相談するとともに、申請の了解を得てください。また、長期履修は、申請すれば必ず認められるものではありません。審査により不可となる場合もありますので注意してください※2。

※1　申請に必要な書式は、本大学院ホームページからダウンロードできます。（https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/）
※2　入学試験合格後、長期履修申請についての審査結果を別途通知します。

4．その他

長期履修とは、長期にわたる計画的な履修をあらかじめ許可するものであり、単位の修得状況や論文等の執筆状況などによって修了が延期となる者（いわゆる留年者）を救済するためのものではありません。また、療養、出産等により一定の期間履修することができない事由が発生した場合については、長期履修ではなく休学の対象となります（休学期間は長期履修期間に算入されませんが、休学期間中の学生納付金は、年次に係らず通常の学生と同額となります）。

＜Q＆A＞

Q　長期履修期間が満了する前に修了要件を満たす見込みとなった場合はどうなりますか？

A　修了要件を満たす見込みが立ち、長期履修期間が満了する前に修了を希望する場合には、変更の許可を受けようとする学年開始の２ヶ月前となる１月末日（通常は修士課程１年次、博士課程２年次〔医学研究科、薬学研究科博士課程３年次〕の１月末日）までに「長期履修期間変更申請書」を提出することで長期履修期間の短縮を申請することができます。ただし、長期履修期間の変更が認められるのは１回のみですので、変更後に何らかの事情により修了できなくなった場合には、その後は通常の学生と同額の学生納付金を納める必要がありますので注意してください。

Q　長期履修期間の中でも修了する見込みが立たなくなった場合、残りの在学年限はどうなりますか？

A　長期履修が認められた場合であっても、通常の課程の学生と同様に原則として修士課程では４年間、博士課程では６年間（医学研究科、薬学研究科博士課程では８年間）を超えて在学することはできません。ただし、当初の修了予定学年開始の２ヶ月前となる１月末日（通常は修士課程２年次、博士課程３年次〔医学研究科、薬学研究科博士課程４年次〕の１月末日）までに「長期履修期間変更申請書」により申請することで、長期履修期間をもう１年間だけ延長することができます※。

※修了予定年次になってからの変更申請はできませんので注意してください。
※この場合の学生納付金の額は、長期履修の３年次と同様、在籍に係る諸経費として１年間の通常の学生納付金の額の10分の１を納付していただきます。

長期履修に関するお問い合わせ

国際医療福祉大学大学院 東京赤坂キャンパス入試事務室
TEL：03-5574-3903　FAX：03-5574-3901
E-mail：daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp

奨学金

さまざまな奨学金制度がありますが、奨学金を必要とする大学院生の多くが、日本学生支援機構奨学金を利用しています。その他、自治体や財団の奨学金もありますが、採用にあたり学内選考を行うほか、奨学金を拠出する自治体、財団での選考があります。また各奨学金によって採用条件も異なり、募集が行われないこともあります。
原則、入学後に申請・審査・決定となるため入学前には貸与できません。入学手続時に必要な学生納付金に充当することはできませんので注意してください。

◇日本学生支援機構奨学金に関する問い合わせ先
ホームページ　https://www.jasso.go.jp/
◇奨学金に関する問い合わせ先
国際医療福祉大学　東京赤坂キャンパス事務部　TEL：03-5574-3900（土日祝を除く　9：00〜17：00）

修学資金・学資ローン

名　称	制度の内容	
学外教育ローン	国や民間の金融機関で取り扱う教育ローンがあります。詳細は日本政策金融公庫または民間の金融機関で確認してください。	
大学提携教育ローン	本学では、入学手続時や授業料の支払い時に、株式会社オリエントコーポレーションまたは株式会社ジャックスと提携した教育ローンをご案内しています。これらは入学金や授業料などの学生納付金を提携会社が本学へ立て替え納付し、学費納入者の方より提携会社へ毎月分割で返済していただく教育ローンです。 ※本学ホームページ入試情報の「学費」内「学費サポート制度」より、本制度の詳細確認およびWEB申し込みが可能です。 ※本学の入試を受験する前に事前審査が可能です。	
	◇ 株式会社オリエントコーポレーション 「学費サポートプラン」 【問い合わせ先】 株式会社オリエントコーポレーション 学費サポートデスク TEL：0120-517-325（9：30〜17：30）	◇ 株式会社ジャックス 「ジャックスの教育ローン」 【問い合わせ先】 株式会社ジャックス コンシュマーデスク TEL：0120-338-817（10：00〜19：00）

※審査結果により各ローンのご利用が認められない場合もあります。入学手続期間内に学生納付金のお振込みができない場合には、入学手続が完了とならず、入学が認められませんので、ローンのお申し込みは十分余裕をもってお手続きください。

個人情報の取り扱いについて

志願者の氏名、住所、その他の個人情報については、以下の用途にのみ利用し、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。ただし、入学試験の実施や入学に伴う資料の発送等については、本学が個人情報保護における安全管理等を十分に確認した上で、業務委託先へ個人情報を開示・提供する場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、この場合においても、個人情報は本学が明示する用途にのみ使用し、委託した業務内容を超えて利用することはありません。

＜利用目的＞
・入学試験の実施に伴う利用
・合格発表および入学手続に伴う利用
・入学後の修学関係等に伴う利用
・入学試験および入学後に行う統計資料の作成
・その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な場合

教育充実基金（寄付金）のお願い

本学では、高度な教育研究・医療福祉の環境を整備・維持することを目的として、寄付金（任意）のご協力をお願いしています。入学後にご案内いたしますので、ご理解の上ご協力くださいますようお願い申し上げます。詳しくは本学ホームページの「本学へのご支援をお考えの皆様へ（https://www.iuhw.ac.jp/about/shien/）」をご確認ください。
※所定の手続をしていただくことで、税制上の優遇措置を受けることができます。

下記の手順に従って記入してください。
記入はすべて黒のペンまたはボールペンを使用してください。

記入上の注意点
◎志願票は２枚組です。本学ホームページからダウンロードをし、記入例を参考にして、漏れのないように記入してください。
（パソコンを使用しての記入も可）

＜１枚目＞

① 氏名、フリガナ、性別、生年月日、出願時の年齢を記入し、写真（縦４cm×横３cm、正面上半身、無帽、背景なしのもの）を貼付する。
※写真の大きさが違ったり、本人であることが判別しづらい時は、再提出していただく場合がある。

② 出願資格に該当する学歴となる学校名、学部・学科、研究科・専攻名と在学期間を記入し、卒業（見込）・修了（見込）に○をつける。

③ 現職もしくは最終職歴となる勤務先名・部署・職位と在籍期間を記入する（職歴がない場合は未記入）。

④ 本学卒業（見込）者・修了（見込）者、本学教職員、本学附属・関連施設勤務（予定）者、本学関連大学・専門学校※卒業（見込）者は、該当するチェック欄にチェックを入れる。
※本学関連大学・専門学校：福岡国際医療福祉大学、国際医療福祉大学塩谷看護専門学校、柳川リハビリテーション学院、福岡国際医療福祉学院、大川看護福祉専門学校
・本学卒業（見込）者・修了（見込）者は、大学在籍時の学籍番号も記入すること。
・２枚目の履歴欄にも、その旨を必ず記入すること。

⑤ 入試日程連絡先および受験票等を必ず受領できる送付先の住所等を記入する。
・受験票や合格通知は、原則としてこの住所に郵送する。
・電話番号やE-mailは、入試日程調整等に使用するため、必ず連絡がとれるものを正確に記入すること。
（ハイフン、アンダーバー等分かりやすく記入）

⑥ ＜公衆衛生学専攻志願者＞
・希望する分野に○をつけてください。

⑦ 試験時の言語を選択して○をつける。

⑧ 入学後の受講希望地を１つ選択し、○で囲む。

【記入例（１枚目）】
※記入例は、修士課程　公衆衛生学専攻　国際保健・感染症学分野の場合

様式１

＊大学院使用欄（記入不要）

2024年度
国際医療福祉大学 大学院 医学研究科志願票

受験番号	＊		
① フリガナ	コップク ハナコ	性別	
氏名	国福 花子	男・女	
生年月日	西暦 1978 年 4 月 19 日 年齢（出願時） 45 才		
② 出願資格に該当する学歴	学校名 国福大学		
	学部・学科 研究科・専攻名 医学部 医学科		
	在学期間：西暦 1998 年 4 月 ～2004 年 3 月	卒業・卒業見込・修了・修了見込	
③ 最終職歴	勤務先名・部署・職位 国際医療福祉大学病院 呼吸器内科医師		
	在籍期間：西暦 2018 年 10 月 ～ 年 月	退職・退職予定・在職中	
④ ※該当者のみチェック	☑ 本学卒業（見込）・修了（見込）者	本学在籍時の学籍番号 9711001	
	☑ 本学教職員、本学附属・関連施設勤務（予定）者	□ 本学関連大学・専門学校卒業（見込）者	
⑤ 現住所（入試日程連絡先・受験票等の送付先）※正確に記入すること	〒 324－8501 栃木県大田原市北金丸 2600 － 1 TEL： 0287 － 24 － 3200 携帯電話： 090 －1234 － 5678 E-mail： koppuku-hanako @ iuhw.ac.jp		
⑥ 課程 専攻 分野	専門職学位課程 公衆衛生学専攻	【分野】希望する分野に○をつけてください ○ 国際保健・感染症学分野 医療福祉政策・管理学分野 疫学・社会予防医学分野	
1．事前相談対応者	国際 太郎	2．希望する指導教員	

⑦ 試験時の言語選択	一般入試	日本語	一部英語	留学生入試	日本語	英語
	面接試験※1	○		面接試験※2		
				専門科目試験※3		

⑧ 授業の主たる受講地	1．東京赤坂　2．成田
⑨ 入試区分	1．一般入試　2．留学生入試
⑩ 出願資格	（ 1 ）募集要項の出願資格(1)～(10)を記入すること　※出願資格審査申請（ 有 ・ 無 ）

⑪ 医療・保健・福祉および語学に関係する取得免許・資格	名称 医師	名称 TOEIC 540点	名称
	取得年月 西暦 2004 年 3 月	取得年月 西暦 2018 年 5 月	取得年月 西暦 年 月

電話番号／E-mailアドレスは、入試日程調整等に使用しますので必ず連絡がとれるものを正確にご記入ください。
※1　一般入試の面接試験は希望する者には一部英語による面接を行う。試験時の言語を必ず選択すること。
※2　留学生入試志願者は、日本語または英語による面接のいずれかを必ず選択すること。（ただし、日本語による面接にも、一部、英語での質疑応答が含まれる）。
※3　留学生入試志願者の専門科目試験は、英語または日本語による出題。いずれかを必ず選択すること。

⑨ 出願する入試区分の番号を１つ選択し、○で囲む。

⑩ 各分野の該当する出願資格の番号をカッコ内に記入する。
・募集要項の出願資格から、該当する出願資格(1)～(10)の番号を記入。
※出願資格審査を申請する者は、「有」に○を付け、必ず「出願資格審査申請書」（本学所定の用紙 様式４）と必要書類を提出すること。
大学院への出願資格を有する者は、出願資格審査申請欄の「無」に○を付けること。

⑪ 医療・保健・福祉および語学に関係する取得免許や資格の名称・試験スコアと取得年月を記入する。

◎履歴に**半年以上**の不明の期間があると、受理できませんので、期間に空きのないようにすべてを記入してください。

【記入例（２枚目）】

様式１

＊大学院使用欄（記入不要）

受験番号	＊

	フリガナ	コッ プク　ハナ コ
⑫	氏　名	国 福　花 子

注意事項

●高等学校入学以後からの履歴を記入してください。
●外国籍の者は、小学校入学以後の履歴から記入してください（日本語学校は学歴欄、兵役期間は職歴・活動歴欄に記入）。
●それぞれの履歴については、卒業（見込）・修了（見込）・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記入してください。
●職歴欄には勤務先名、部署、職位を記入してください。
●本学教職員、本学附属・関連施設勤務予定の者は、勤務先名を記入してください。新卒等で勤務先が未定の場合は、「本学教職員、本学附属・関連施設勤務予定」と記入してください。
●**浪人（予備校または自宅学習）、無職、アルバイト、等の期間も記入してください。**
●**履歴に半年以上、不明の期間がないように記入してください。**履歴に半年以上の不明の期間があると、受理できません。
●学歴、職歴・活動歴欄が足りない場合は、あらかじめこの用紙をコピーして使用するか、Ａ４サイズの任意の用紙で作成し、添付してください。
●期間はすべて西暦で記入してください。

履　歴			
	期　間（西暦）		学校名・会社名・職位等
⑬ 学歴	1994 年 4 月 ～ 1997 年 3 月		栃木県立国福高等学校 卒業
	1997 年 4 月 ～ 1998 年 3 月		国福予備校 大田原校にて受験勉強
	1998 年 4 月 ～ 2004 年 3 月		国福大学 医学部 医学科 卒業
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
⑭ 職歴・活動歴等	2004 年 4 月 ～ 2010 年 3 月		マロニエ総合病院　医師
	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月		青年海外協力隊にてボリビア国に派遣
	2013 年 4 月 ～ 2015 年 6 月		青山クリニック　医師
	2015 年 7 月 ～ 2018 年 9 月		専業主婦
	2018 年 10月 ～ 年 月		国際医療福祉大学病院 呼吸器内科　医師
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		

〈外国籍を有する者の場合〉

上記の注意事項に加えて、以下も確認してください。

⑬　小学校入学を含む全学歴を正確に記入すること（日本語学校を含む）。

⑭　兵役期間や海外渡航準備期間も含め記入すること。

＜２枚目＞

⑫　氏名、フリガナを記入する。

⑬　**高等学校入学以後から**の学歴を記入する。
- それぞれの履歴については、卒業（見込）・修了（見込）・転学・転入学・中退等の状況を明確に記入すること。
  例：○○大学 中退
- 自宅学習・浪人等の期間も含め、期間に空きがないように記入すること。
- 欄が足りない場合は、あらかじめ志願票の２枚目をコピーして使用するか、Ａ４サイズの任意の用紙で作成し、添付すること。

⑭　職歴（アルバイト含む）・活動歴等を記入する。
- 勤務先名、部署、職位も記入すること。
- 出願時点で勤務先が退職・変更になる予定がある場合は、現在の勤務先のうしろに退職予定と記入し、新しい勤務先が決まっている場合は勤務開始予定年月、勤務予定先を記入すること。
- 本学教職員、本学附属・関連施設勤務予定の者は、勤務先等を記入。勤務先が未定の場合には、「本学教職員、本学附属・関連施設勤務予定」と記入すること。
- 海外での活動歴も、詳しく記入すること。
- 無職、等の期間も含め、期間に空きがないように記入すること。
- 欄が足りない場合は、あらかじめ志願票の２枚目をコピーして使用するか、Ａ４サイズの任意の用紙で作成し、添付すること。

下記の手順に従って記入してください。
記入は全て黒のペンまたはボールペンを使用し、日本語で明確に記入してください。

日本国外在住の留学希望者が海外から出願書類を郵送する場合は、出願前までに必ず東京赤坂キャンパス入試事務室に連絡してください。

【記入例】

① 性別、国籍を記入する。

② 氏名をアルファベットでの表記（**パスポート上での表記にて大文字で記入**）、カタカナでの表記、漢字での表記（漢字名がある場合のみ）で記入する。

③ 日本国内に在住する外国籍の者は現在の在留資格を記入する。
※在留資格および在留期間が確認できるものを提出すること。

④ 出身国での連絡先となる保護者の氏名・フリガナ、志願者本人との続柄、住所・電話番号を記入する。

⑤ 日本における連絡先となる者の氏名・フリガナ、志願者本人との関係、住所・電話番号、勤務先名称、勤務先住所・電話番号を記入する。

⑥ 日本での学生生活を送るにあたり、志願者本人の学費および生活費を負担する者の氏名・フリガナ、志願者本人との関係、住所・電話番号、勤務先名称、勤務先住所・電話番号を必ず記入する。
※学費および生活費負担者に自筆の署名をしてもらうこと。
※受験者本人が負担する場合は、受験者本人が署名すること。

⑦ 家族の氏名（カタカナ）、続柄、年令、職業を記入する。

2024年度
国際医療福祉大学大学院　医学研究科

様式2

＊大学院使用欄（記入不要）

留学生個人票

受験番号	＊

※留学生は日本語で記入の上、必ず提出のこと

課程・専攻分野	専門職学位課程　公衆衛生学専攻	国際保健・感染症学 分野	性別	男
		①	国籍	中国

氏名		姓（FAMILY NAME）	名（FIRST NAME, MIDDLE NAME）
②	アルファベット	※パスポート上での表記にて大文字で記入 LI	ZHIMING
	カタカナ	リ	シメイ
	漢字	※漢字名がある場合のみ記入 李	志　明

③ 現在の在留資格（国内在住者のみ）※該当するものを○で囲む　留学 ・ 就労 ・ 短期滞在 ・ その他（　　）

【保護者】

④

氏名	フリガナ リ　ショウ 李　翔 続柄（父）	住所	〒3000000 中国 福建省福州市△△区 00 号 TEL: 86 − XXXX − 0000000

【日本国内の緊急連絡先】

⑤

氏名	フリガナ コップク　タロウ 国福　太郎 志願者との関係（知人）	住所	〒324 − 0000 栃木県大田原市○○町 1234 TEL: 0287 − 24 − 0000
勤務先	株式会社△△商事	勤務先住所	〒324 − 9999 栃木県宇都宮市××町 9876 TEL: 028 − 123 − 0000

【学費および生活費負担者】※志願者本人が負担する場合は、志願者本人が署名してください。

⑥

氏名	フリガナ リ　ショウ 李　翔 志願者との関係（父）	住所	〒3000000 中国 福建省福州市△△区 00 号 TEL: 86 − XXXX − 0000000
勤務先	△△△有限公司	勤務先住所	〒3000000 中国 福建省福州市××区 00 号 TEL: 86 − △△△△ − XXXXXXX

上記志願者が貴大学院に入学した際は、学費および生活費等について私が責任を持って負担します。
氏名　李　翔

【家族状況】

⑦

氏名（カタカナ）	続柄	年令	職業	備考
リ　ショウ	父	55	会社員	△△△有限公司 勤務
カク　フェイ	母	48	主婦	

それぞれのキャンパスによって受講環境は異なります。
受講上の注意事項などをあらかじめ各キャンパスの事務担当者にお問い合わせください。

＜東京都＞ 東京赤坂キャンパス

所　在　地：〒107-8402　東京都港区赤坂4-1-26
電　　話：03-5574-3900　　ＦＡＸ：03-5574-3901
Ｅ-ｍａｉｌ：tokyo.s.c@iuhw.ac.jp
ア ク セ ス：東京メトロ銀座線・丸ノ内線
「赤坂見附駅」A出入口から徒歩３分

＜千葉県＞ 成田キャンパス

所　在　地：〒286-8686　千葉県成田市公津の杜4-3
電　　話：0476-20-7703　　ＦＡＸ：0476-28-1159
Ｅ-ｍａｉｌ：narita.s.c@iuhw.ac.jp
ア ク セ ス：京成本線「公津の杜駅」から徒歩１分

≪入学・卒業年度　早見表≫

生年月日				年齢（満）	高校		4年制大学		生年月日				年齢（満）	高校		4年制大学	
					入学	卒業	入学	卒業						入学	卒業	入学	卒業
平成13年	4月2日 ～	平成14年	4月1日	22歳	平成29	令和2	令和2	令和6	昭和47年	4月2日 ～	昭和48年	4月1日	51歳	昭和63	平成3	平成3	平成7
2001年		2002年			2017	2020	2020	2024	1972年		1973年			1988	1991	1991	1995
平成12年	4月2日 ～	平成13年	4月1日	23歳	平成28	平成31	平成31	令和5	昭和46年	4月2日 ～	昭和47年	4月1日	52歳	昭和62	平成2	平成2	平成6
2000年		2001年			2016	2019	2019	2023	1971年		1972年			1987	1990	1990	1994
平成11年	4月2日 ～	平成12年	4月1日	24歳	平成27	平成30	平成30	令和4	昭和45年	4月2日 ～	昭和46年	4月1日	53歳	昭和61	平成元	平成元	平成5
1999年		2000年			2015	2018	2018	2022	1970年		1971年			1986	1989	1989	1993
平成10年	4月2日 ～	平成11年	4月1日	25歳	平成26	平成29	平成29	令和3	昭和44年	4月2日 ～	昭和45年	4月1日	54歳	昭和60	昭和63	昭和63	平成4
1998年		1999年			2014	2017	2017	2021	1969年		1970年			1985	1988	1988	1992
平成9年	4月2日 ～	平成10年	4月1日	26歳	平成25	平成28	平成28	令和2	昭和43年	4月2日 ～	昭和44年	4月1日	55歳	昭和59	昭和62	昭和62	平成3
1997年		1998年			2013	2016	2016	2020	1968年		1969年			1984	1987	1987	1991
平成8年	4月2日 ～	平成9年	4月1日	27歳	平成24	平成27	平成27	平成31	昭和42年	4月2日 ～	昭和43年	4月1日	56歳	昭和58	昭和61	昭和61	平成2
1996年		1997年			2012	2015	2015	2019	1967年		1968年			1983	1986	1986	1990
平成7年	4月2日 ～	平成8年	4月1日	28歳	平成23	平成26	平成26	平成30	昭和41年	4月2日 ～	昭和42年	4月1日	57歳	昭和57	昭和60	昭和60	平成元
1995年		1996年			2011	2014	2014	2018	1966年		1967年			1982	1985	1985	1989
平成6年	4月2日 ～	平成7年	4月1日	29歳	平成22	平成25	平成25	平成29	昭和40年	4月2日 ～	昭和41年	4月1日	58歳	昭和56	昭和59	昭和59	昭和63
1994年		1995年			2010	2013	2013	2017	1965年		1966年			1981	1984	1984	1988
平成5年	4月2日 ～	平成6年	4月1日	30歳	平成21	平成24	平成24	平成28	昭和39年	4月2日 ～	昭和40年	4月1日	59歳	昭和55	昭和58	昭和58	昭和62
1993年		1994年			2009	2012	2012	2016	1964年		1965年			1980	1983	1983	1987
平成4年	4月2日 ～	平成5年	4月1日	31歳	平成20	平成23	平成23	平成27	昭和38年	4月2日 ～	昭和39年	4月1日	60歳	昭和54	昭和57	昭和57	昭和61
1992年		1993年			2008	2011	2011	2015	1963年		1964年			1979	1982	1982	1986
平成3年	4月2日 ～	平成4年	4月1日	32歳	平成19	平成22	平成22	平成26	昭和37年	4月2日 ～	昭和38年	4月1日	61歳	昭和53	昭和56	昭和56	昭和60
1991年		1992年			2007	2010	2010	2014	1962年		1963年			1978	1981	1981	1985
平成2年	4月2日 ～	平成3年	4月1日	33歳	平成18	平成21	平成21	平成25	昭和36年	4月2日 ～	昭和37年	4月1日	62歳	昭和52	昭和55	昭和55	昭和59
1990年		1991年			2006	2009	2009	2013	1961年		1962年			1977	1980	1980	1984
平成元年	4月2日 ～	平成2年	4月1日	34歳	平成17	平成20	平成20	平成24	昭和35年	4月2日 ～	昭和36年	4月1日	63歳	昭和51	昭和54	昭和54	昭和58
1989年		1990年			2005	2008	2008	2012	1960年		1961年			1976	1979	1979	1983
昭和63年	4月2日 ～	平成元年	4月1日	35歳	平成16	平成19	平成19	平成23	昭和34年	4月2日 ～	昭和35年	4月1日	64歳	昭和50	昭和53	昭和53	昭和57
1988年		1989年			2004	2007	2007	2011	1959年		1960年			1975	1978	1978	1982
昭和62年	4月2日 ～	昭和63年	4月1日	36歳	平成15	平成18	平成18	平成22	昭和33年	4月2日 ～	昭和34年	4月1日	65歳	昭和49	昭和52	昭和52	昭和56
1987年		1988年			2003	2006	2006	2010	1958年		1959年			1974	1977	1977	1981
昭和61年	4月2日 ～	昭和62年	4月1日	37歳	平成14	平成17	平成17	平成21	昭和32年	4月2日 ～	昭和33年	4月1日	66歳	昭和48	昭和51	昭和51	昭和55
1986年		1987年			2002	2005	2005	2009	1957年		1958年			1973	1976	1976	1980
昭和60年	4月2日 ～	昭和61年	4月1日	38歳	平成13	平成16	平成16	平成20	昭和31年	4月2日 ～	昭和32年	4月1日	67歳	昭和47	昭和50	昭和50	昭和54
1985年		1986年			2001	2004	2004	2008	1956年		1957年			1972	1975	1975	1979
昭和59年	4月2日 ～	昭和60年	4月1日	39歳	平成12	平成15	平成15	平成19	昭和30年	4月2日 ～	昭和31年	4月1日	68歳	昭和46	昭和49	昭和49	昭和53
1984年		1985年			2000	2003	2003	2007	1955年		1956年			1971	1974	1974	1978
昭和58年	4月2日 ～	昭和59年	4月1日	40歳	平成11	平成14	平成14	平成18	昭和29年	4月2日 ～	昭和30年	4月1日	69歳	昭和45	昭和48	昭和48	昭和52
1983年		1984年			1999	2002	2002	2006	1954年		1955年			1970	1973	1973	1977
昭和57年	4月2日 ～	昭和58年	4月1日	41歳	平成10	平成13	平成13	平成17	昭和28年	4月2日 ～	昭和29年	4月1日	70歳	昭和44	昭和47	昭和47	昭和51
1982年		1983年			1998	2001	2001	2005	1953年		1954年			1969	1972	1972	1976
昭和56年	4月2日 ～	昭和57年	4月1日	42歳	平成9	平成12	平成12	平成16	昭和27年	4月2日 ～	昭和28年	4月1日	71歳	昭和43	昭和46	昭和46	昭和50
1981年		1982年			1997	2000	2000	2004	1952年		1953年			1968	1971	1971	1975
昭和55年	4月2日 ～	昭和56年	4月1日	43歳	平成8	平成11	平成11	平成15	昭和26年	4月2日 ～	昭和27年	4月1日	72歳	昭和42	昭和45	昭和45	昭和49
1980年		1981年			1996	1999	1999	2003	1951年		1952年			1967	1970	1970	1974
昭和54年	4月2日 ～	昭和55年	4月1日	44歳	平成7	平成10	平成10	平成14	昭和25年	4月2日 ～	昭和26年	4月1日	73歳	昭和41	昭和44	昭和44	昭和48
1979年		1980年			1995	1998	1998	2002	1950年		1951年			1966	1969	1969	1973
昭和53年	4月2日 ～	昭和54年	4月1日	45歳	平成6	平成9	平成9	平成13	昭和24年	4月2日 ～	昭和25年	4月1日	74歳	昭和40	昭和43	昭和43	昭和47
1978年		1979年			1994	1997	1997	2001	1949年		1950年			1965	1968	1968	1972
昭和52年	4月2日 ～	昭和53年	4月1日	46歳	平成5	平成8	平成8	平成12	昭和23年	4月2日 ～	昭和24年	4月1日	75歳	昭和39	昭和42	昭和42	昭和46
1977年		1978年			1993	1996	1996	2000	1948年		1949年			1964	1967	1967	1971
昭和51年	4月2日 ～	昭和52年	4月1日	47歳	平成4	平成7	平成7	平成11	昭和22年	4月2日 ～	昭和23年	4月1日	76歳	昭和38	昭和41	昭和41	昭和45
1976年		1977年			1992	1995	1995	1999	1947年		1948年			1963	1966	1966	1970
昭和50年	4月2日 ～	昭和51年	4月1日	48歳	平成3	平成6	平成6	平成10	昭和21年	4月2日 ～	昭和22年	4月1日	77歳	昭和37	昭和40	昭和40	昭和44
1975年		1976年			1991	1994	1994	1998	1946年		1947年			1962	1965	1965	1969
昭和49年	4月2日 ～	昭和50年	4月1日	49歳	平成2	平成5	平成5	平成9	昭和20年	4月2日 ～	昭和21年	4月1日	78歳	昭和36	昭和39	昭和39	昭和43
1974年		1975年			1990	1993	1993	1997	1945年		1946年			1961	1964	1964	1968
昭和48年	4月2日 ～	昭和49年	4月1日	50歳	平成元	平成4	平成4	平成8	昭和19年	4月2日 ～	昭和20年	4月1日	79歳	昭和35	昭和38	昭和38	昭和42
1973年		1974年			1989	1992	1992	1996	1944年		1945年			1960	1963	1963	1967

国際医療福祉大学

○履修に関するお問い合わせは、下記キャンパスまで

【東京赤坂キャンパス】
〒107-8402　東京都港区赤坂 4-1-26
TEL. 03-5574-3900　FAX. 03-5574-3901

○入試に関するお問い合わせは、東京赤坂キャンパス入試事務室まで

TEL.03-5574-3903　FAX.03-5574-3901
E-mail　daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp

ホームページ　https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/